

5 学習支援員への研修について

学習支援員が学校に入るにあたり、次のような研修を実施し、研修の効果について調査をしました。(1) ③フォローアップ研修については、より幅広い視点をもてるようにと2年目に実施しました。

(1) 研修の目的

- ・ 支援活動に生かせるように、学習支援員としての役割、及び、発達障害についての基礎的な知識と対応策等を知る。
- ・ 実際の活動からの振り返りを行う。

(2) 研修の内容

① 養成研修（悉皆研修）60分×5講義

- ・ 横浜市における現状と学習支援の役割
- ・ 支援を必要とする子ども
- ・ 発達障害の基礎理解（自閉症）
- ・ 発達障害の基礎理解（ADHD）
- ・ 発達障害の基礎理解（LD）

② フォローアップ研修（悉皆研修）90分×1講座

- ・ 学習支援に取り組んで気づいたこと
- ・ 学校との連携について

③ フォローアップ研修（選択研修） ※延べ12名が参加

保護者教室全6回のうちから自由選択

- ・ 学校との関わり方、中学校卒業後の進路を見据えて
- ・ 言葉の発達・発音に課題のある児童生徒の保護者と

学校とのかかわり方

- ・ 配慮を要する児童生徒への支援 ～家庭での対応～
- ・ 吃音児童生徒への家庭での支援
- ・ 聴覚に課題のある児童生徒への家庭でのかかわり方
- ・ 青年期・成人期を見据えて ～今大切なこと・できること～

(3) 研修記録からの考察

「時計を活用し、活動の終わりの時刻を見て分かるようにしたら、好評だった」「『できたことを褒める』ということを実践したら、参加への意欲を出させることができた」など、養成研修から学んだことを生かしている様子がうかがえました。

フォローアップ研修では、各校の情報交換をしながら課題の整理を行ったため、学習支援員にとっては、自分の役割を確認し、後期への意欲となりました。「学習支援をしている児童の保護者が『授業参観で、初めて手を挙げている姿を見ました』と担任に報告に来たと、担任が教えてくれて、とても嬉しかった」という発言もあり、学習支援による児童の変容と担任との連携がうまくいっている様子がうかがえました。

また、選択研修に参加した学習支援員より、「『思いは伝染する』という話を聞いて、自分が支援を行うときの振り返りができた。」「進路のことについて学んだ。丁寧な説明でよく分かった。」など、研修の報告があり、参加できなかった方も、保護者教室の雰囲気や内容を共有することができました。

(4) アンケート調査からの考察

事前研修やフォローアップ研修は役に立ちましたか

学習支援員に対し、実施した研修の効果の有無についてアンケート調査を実施しました。

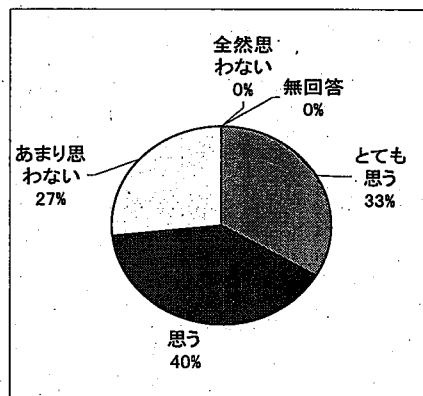


図2-18 研修の効果

7割以上が研修を受けたことで『安心感を得た』『支援に役立った』と回答しています。(図2-18) 研修内容が小学校の学習内容や事例が多かったため、中学校へ配置された学習支援員から『あまり思わなかった』との回答が目立ちました。

また、研究協力校からは、『学習支援員としての役割等の研修を受講しているため、安心して支援を依頼できた』といった意見が聞かれています。

<自由記述より抜粋>

- 知識がある程度なければ適切な支援や対応は難しく感じるので、自分にとってはすごく良い機会になりました。また、フォローアップでは普段は入ってこない他校の活動や支援方法などを聞けたり具体的な話や意見交換をすることが出来て、その後の支援にとっても役立ちました。
- 支援目標を常に念頭においての声かけを心がけるようになりました。
- 支援方法の具体例を数多く持てばより早く適切な支援方法にたどり着けるような気がした。
- 他の学校の様子などがえて参考になりました。
- フォローアップで他校の学習支援員の方とお互いの様子を話す機会があったのがよかった。研修があるという安心感があった。
- 初めて研修を受けて、いままでの不安や知識不足な点を取り除かれました。とても有意義な時間だったので今後役に立っていきます。
- 事前研修をうけて、学習障害やADHDの児童のものの見方や感じ方を知ることができ、実際に支援するにあたってとても参考になりました。
- 研修内容はとても役立ちました。回数を増やす、参加人数の増加、実際の支援に役立ちそうな具体的な支援内容の紹介などがあるとさらに助かります。
- 研修生はほとんど小学校に派遣される方ばかりで内容も小学校生活を念頭に置いたものでした。デリケートな中学生に対応するための勉強がもっとできればもっと良かったと思います。

研修を実施したことで、支援者たちが学ぶ機会を求めていることが分かりました。学習支援者にとっては、発達障害についての基礎的な知識を身に付ける機会をもつことや学校とのかかわり方等、学習支援を行う際の心構えを学ぶことは、大変有意義でした。また、年度途中においての学びの場は、養成研修と同様大変重要なものでした。今後、研修内容の充実を図っていく必要を感じました。(例：具体例を取り上げる・中学校に応じた内容を増やす・見学会 等)